

うしくでびっくり!

ごみんかかふえのまき



おくの地区社協
さく いいだ あきお

なっちゃんは、おくの
の しょうがくせい。



あるひのこと。おくの
のたからものを さがす
じゅぎょうがあつた。

なっちゃんと りりち
ちゃんと ももちゃんは、
「なにをしらべようかな」
「さっぱりわからないよ」
と こまってしまった。

どうしよう

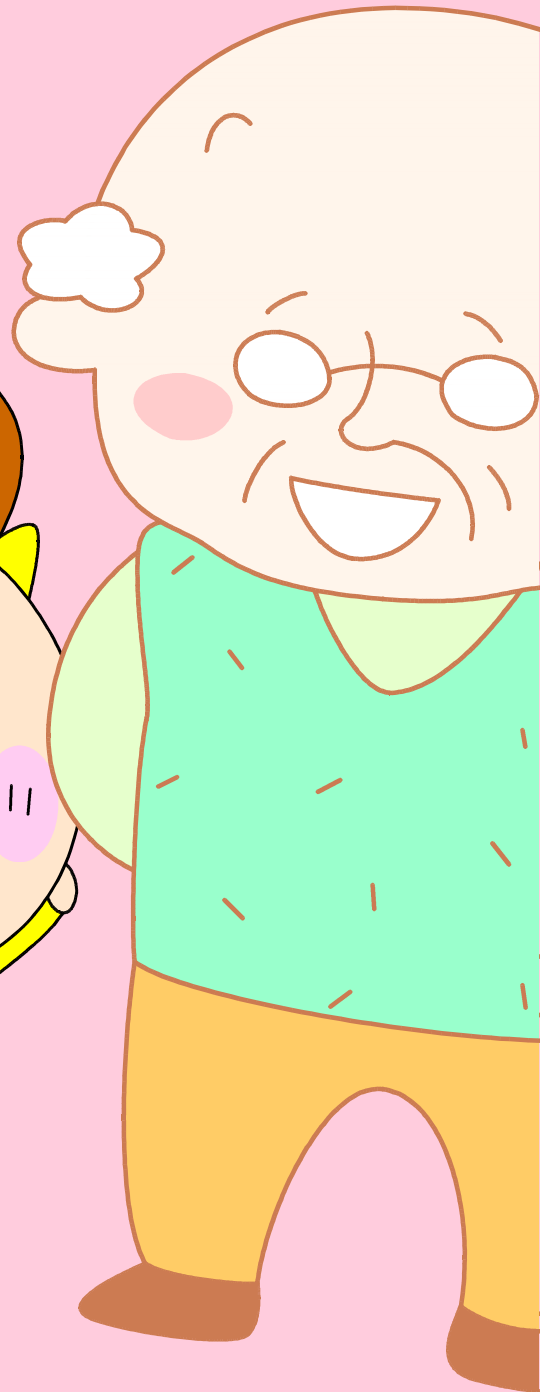
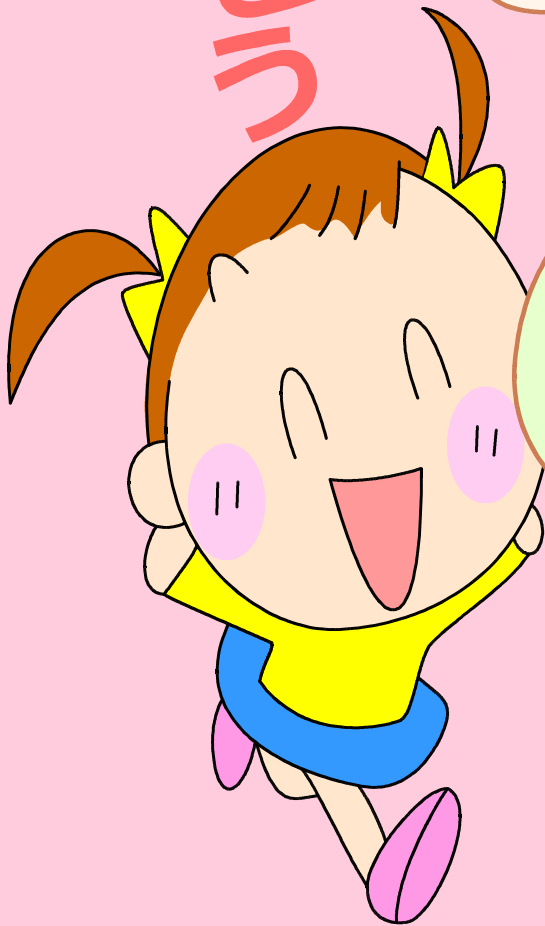


こまったなっちゃん、
ものをよくしっている
おじいちゃんに きいて
みた。

すると

「ん～、なにがあるかな？
あ！　そうそう、ながぬ
まさんにきいたことだから、
くわしいことは、わ
からないけど、こみんなか
かふえをつくろうとして
いるらしいよ」

えん
ほんとうに!



よーし
きめた！



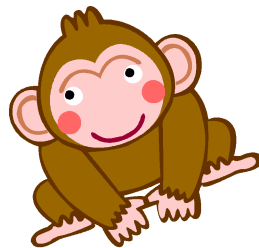
しらべてみよう

さっそく、ながぬまさんのいえに　いって、きいてみた。

ながぬまさんによると、やまあいの　じんじやのわきのこみんかを　つくりかえて　かふえにするという。

いっしょにいくことになった。

あれあれ、これはおもしろそうと、なぜなぜくんが、もりからあそびにきたよ。
どこかな？



りんごえんをとおりこ
し、みぎへ みぎへとま
がると、じんじゃが、あ
った。そのわきに こみ
んかかふえが、あった。



まだ、じゅんぴちゅうだ

「こんなところに来たんだ。」

びっくり！

まえに、さくが、あった。

あ、うまだ！

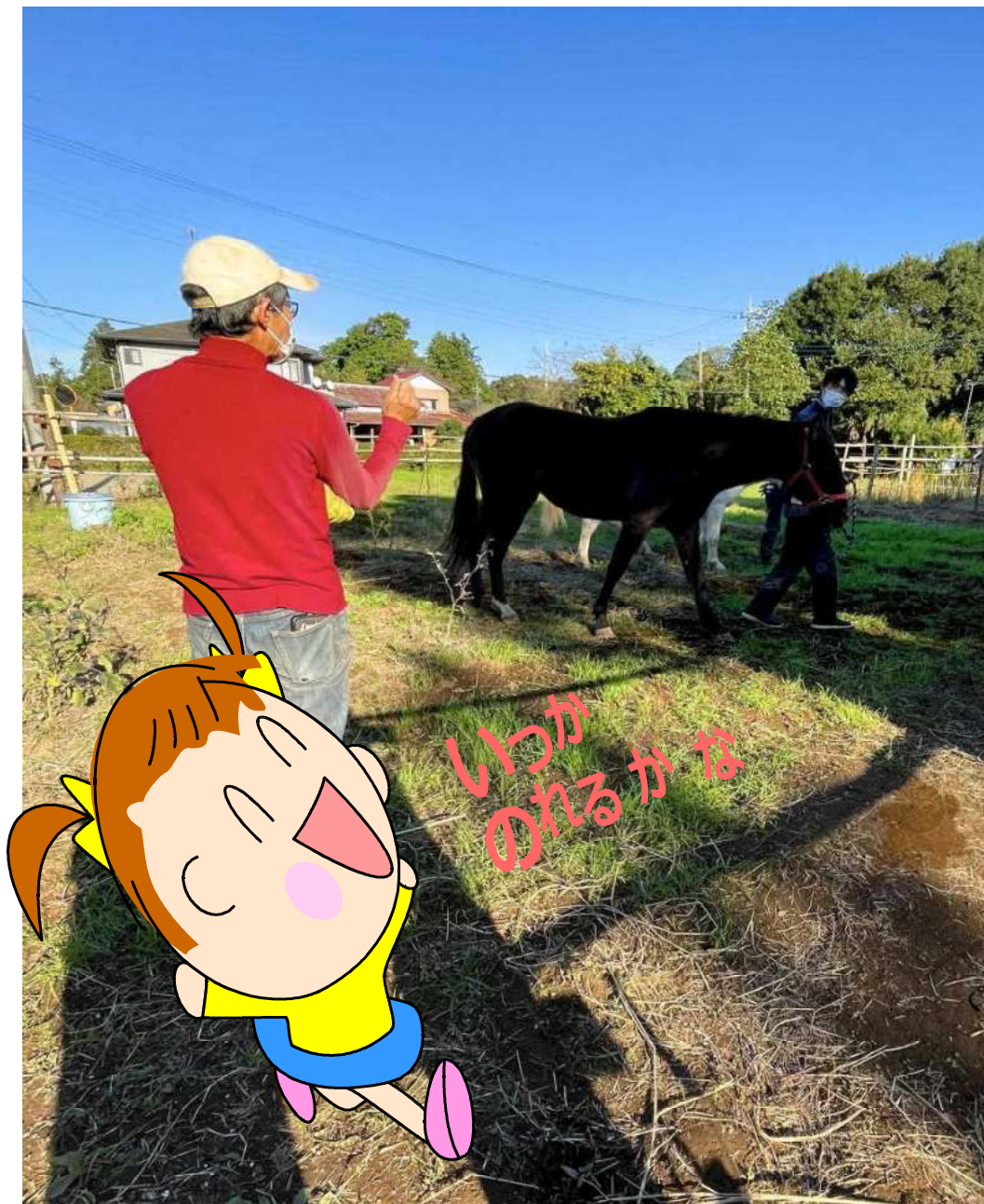
びっくり！

そこで、であったおじ
さんが、
「こんにちは」
と あいさつしてくれた。
あさざききんで はたら
いている いいじまさん
だった。

いいじまさんは、うま
をみながら



「いま、うまならしをし
ているんですよ」
と せつめいしてくれた。



そこから、かふえのわきをとおって、くらのまえをとおると、そこには、わらが、いっぱいいつまれてあった。うまのしりょうにするのだとか・・・。



そのときだった。

「めーめー

めーめー」

と やぎのこえ。

みるとやぎが、やぎご
やのそとで あそんでい
た。



そのさきは、たにな
っていて、むかしは、こ
めづくりをしていたとい
う。

ここを ほたるのさと
に したいという。



かえりぎわ、できたばかりのうまごやをみせてくれた。



「ちょっと、おおきく
つくりすぎたよ」

と てれわらいの いい
じまさん。

これからのことをあつ
く かたってくれた。

「たくさんのが、か
ふえで、かたりあい、ち
いさいこが、えんそくや
たいけんで、うまや や
ぎと ふれあうことが、
できる そんなばしょに
したいんですよ」
と。

ん～ たのしそう

「はやく　できればいい
な」

そしたら、こみんかか
ふえは、おくののたから
ものに　きつときつとな
るわ！

しらべにきて、



なっちゃん、いそいで
かえって、おじいちゃん
に おしえてあげた。

すると・・・

そうか
そうか

と めになみだを うか
べて、よろこんでくれた。
なっちゃん、おもわず
にっこり。

こうして、なっちゃん
は、じぶんで、しらべる
たのしさが、よーくわか
ったのだった。

さて、こんどは、なに
をしらべようかな？

あれあれ？「すごーく、たのしかった」と なぜな
ぜくん。つぎのひみつをもとめてスキップしながら
かえっていった。

またね